

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	放課後等デイサービス果実の木高江洲教室		
○保護者評価実施期間	令和7年4月1日		～ 令和8年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 22名	(回答者数)	18名
○従業者評価実施期間	令和7年4月1日		～ 令和8年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年5月15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保育士や理学療法士、元小学校教諭など、多職種の職員が在籍しているため、各々の専門性を活かした支援が行える。	それぞれの職種の視点で、支援方法を考え、日々の療育に取り入れている。	引き続き、職員の専門性を高め、より良い支援へと繋げていく。
2	様々な体験型の活動が豊富。	利用者が様々なことにチャレンジができるよう、活動担当の職員を中心に活動を考えて取り入れている。 (伊江島城山登山、陶芸体験、釣りなど)	引き続き、療育に合った活動のリサーチを行っていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者交流会の機会が少ない。	休日も開所しているため、保護者様のみ集まった開催が難しい。また、事業所の駐車スペースが限られているため、会場をお借りしての開催になってしまう。	今後、親子参加型のイベントと同時開催での保護者交流会の開催を検討していく。
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	放課後等デイサービス果実の木高江洲教室
------	---------------------

令和8年 5月

公表日 18日

利用児

童数 22名/令和8年3月31日

回収数 18名

		チェック項目	評価			わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ			
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15	2	1	0		・利用者様が安全に過ごせるよう、教室内の配置や活動時のスペースの確保等、工夫を行ってまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	14	1	1	2	・児童○人に対して職員が何人必要なのかが分からないため	・適切な配置人数で支援を行っております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	4	0	1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	13	5	0	0		・日頃から、利用者様が快適に過ごせるよう環境を整えてまいります。
	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16	1	0	1		・今後も引き続き、利用者様一人一人の特性に合った支援ができるよう努めてまいります。

適切な支援の提供	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17	1	0	0		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17	0	0	1		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16	1	0	1		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17	0	0	1		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18	0	0	0		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	9	2	3	4		・今後、地域の様々な事業所等と交流の場を設けてまいります。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18	0	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18	0	0	0		

保護者への説明等

14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	2	2	2	・「療育のタネ」がこちらに該当しますでしょうか？	・「療育のタネ」にてご家庭でも活用できる方法を掲載しているが、実際にご家族で参加できる研修会等も開催を検討してま
15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	18	0	0	0		
16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17	1	0	0		
17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18	0	0	0		
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	4	2	4	・利用日が平日メインのため、もしかしたら設けられているかもしれないが不明です。	・保護者参加型のワークショップや合同運動会を開催しましたが、今後も引き続き、年に数回交流の場を設けていきたい。
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18	0	0	0		
20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18	0	0	0		

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	14	1	1	2		・事業所のfacebookやInstagram、公式LINE等を活用し、事業所の様子を発信してまいります
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17	0	0	1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	2	0	2		・緊急時に備えた各種マニュアルを策定されており、それに基づいた訓練を実施しております。実施後は、保護者様へも報告してまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13	2	0	3		・現在、年に2回、様々な災害状況を踏まえた避難訓練を実施しております。実施後は、保護者様へも報告してまいります。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16	1	0	1		・今後も引き続き、利用者様の安心・安全を第一に考えた支援に努めてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17	0	0	1		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	18	0	0	0		・今後も引き続き、利用者様が安心して通所できる環境を整えてまいります
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	15	3	0	0	・お友だちも増えて、通所を心待ちにしています。	・今後も利用者様が高江洲教室への来所を楽しみにして下さるよう、様々な活動や取り組みを増やしてまいります。

	29	事業所の支援に満足していますか。	18	0	0	0	<ul style="list-style-type: none">・支援について、とても満足して感謝しています。・モニタリングのキャンセルがあったのが気になる。	<ul style="list-style-type: none">・今後も引き続き、保護者様や利用者様がご満足して、ご利用いただけるよう、職員一同で支援に努めてまいります。
--	----	------------------	----	---	---	---	--	---

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス果実の木高江洲教室			公表日 令和8年5月18日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	1	・少し狭いと感じる時があるが、そのような場合は、庭や室内で活動を分けるなどの工夫を行っている。	・もう少し利用者が動きやすい広いスペースがほしい。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	0	・前年度と比べて改善されており、余裕をもった支援ができるようになった。 ・職員の急な休みでもお互いに協力し合い、配置が崩れないように工夫している。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0		・現時点では、足に障がいがある利用者はいないが、外階段が長いことが気になる。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	1		・部屋が少ないため、日によって、個別の部屋を提供することが難しい。
	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	0	・キックオフミーティングなどを定期的に行えると、各教室の方向性が統一できると感じる。	

業務改善	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングや朝礼などで、職員それぞれの意見を話し合うことができている。 ・普段から職員同士で話し合いがしやすい雰囲気を作ってもらっている。 	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	0		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・月に数回の研修が設けられており、支援に役立っている。 ・毎月の専門研修や法人のオンライン研修などを定期的に行っている。 	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0		
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0		

適切な支援の提供	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家庭で経験できないような活動をチーム全体で話し合って決めている。 ・活動担当の職員を中心にチームみんなでプログラムを考えている。 	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・内容が固定しないように、職員全体で様々な活動の案を出し合っている。 	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	1		<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有は行っているが、その日の役割分担などは行っていないため、今後は役割を決めていければと思う。(その方が職員もスムーズに動けるのではないかな…。)
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	1		<ul style="list-style-type: none"> ・送迎後は、なかなか振り返りを行うことが難しい。

	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	7	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0		
関係機	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	0		

関 や 保 護 者 と の 連 携	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	2	・現状、対象の利用者がいない。	・今後は、就労などの障がい福祉サービス事業所への移行も行えるよう環境を整えていけたらと思う。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	2		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	3		・今後、計画していきたい。
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	4	3		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	1		・送迎時に共有を心がけているが、回数が少なく感じるためモニタなどの機会を設けていきたい。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	2		・取り組んでいる家庭もあるが、全家庭には出来ていない。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0		・契約時に説明を行っているが、利用途中では説明がないので理解出来るのか微妙。
37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0			

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	6	1	・ワークショップや合同運動会などを開催している。 ・今年度は、親子参加型のワークショップや運動会を実施した。次年度も親子や兄弟が参加できるイベントを計画していきたい。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	3	・ワークショップに相談員さんが参加をしてくださった。	・事業所の近所の方も招待してみたい。

非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	・現状、食物アレルギーをもつ利用者がいない。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0		

	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0		
--	----	--	---	---	--	--